

みなさん、あけましておめでとうございます。

年末年始お家でゆっくり過ごすことができましたか？

昨年、あけましておめでとうのおめでとうは、お正月でみんな1つ年齢を重ねると考えていて、お正月を迎えるというのはみんなが無事に1つ年齢を重ねることができたことに対してのおめでとうなんだと話しました。

今年はまさに、隅田中学校に関わるみなさんが無事に新年を迎えられたことを実感するお正月でした。

とはいえ、社会全体では2回目の緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルス感染拡大の第3波が押し寄せています。医療従事者はじめ、コロナ感染対策に尽力してくださっている方々に敬意と感謝を表しながら、私たち一人ひとりができうる最大限の感染防止に取り組みながら過ごしていきたいと思います。

さて、今シーズン一番の寒波の中、2学期後半がスタートしました。今朝の冷え込みは、水道が凍って寝ぐせ直しがでなかったらどうしようと心配するほどでした。

冬休み前の集会で、「1年の計は元旦にあり」、今年1年をどんな年にしたいか、目標を定めてほしいと話しました。みなさん、どんな目標や誓いをたてましたか？

目標や計画には長期的なもの、中期的なもの、そして短期的なものがあります。

今日はその中でも隅田中学校としての3月末までの中期の目標について話をしたいと思います。

3月末までというのは、言うまでもなく、今ここにいるみなさんと私を含めた先生たちと過ごせる残された時間です。そして3月には卒業式があります。卒業式は中学校の1年間の中で最も重要で大切なものだと私は考えています。隅田中学校で3年間を過ごし晴れやかに巣立っていく3年生を心から祝福してあげられる卒業式であれと願っています。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、卒業生とその保護者だけが出席する卒業式となってしまいました。今年も現在のコロナの

感染状況を見ていると、どうなるかわからない状況です。もしかすると、昨年と同じような卒業式になってしまうかもしれません。

でも、卒業式当日だけが大事なわけではありません。今から卒業式までの時間で、みんなでどれだけ3年生を祝福して送り出す雰囲気を高めていくかが大切だと考えます。

3年生はその間に進路を決定していかねばなりません。大変苦しい時期でもあります。でも、そこを自分一人ではなくみんなで乗り越えようとする気持ちが大切です。また、1, 2年生は隅田中学校の伝統を引きつぎ、次の代の隅田中学校を作っていく土台作りの時期でもあります。

何か特別なことをしてほしいと言っているわけではありません。当たり前のことを当たり前にきちんとできる生活、そして、今年ずっとみなさんに呼びかけてきた「考える」ことを徹底してほしいということです。いろんな場面で、自分のことだけでなく、他を思いやる気持ちで、考え、行動することが、卒業式がどんな形になっても、心温まる素晴らしい卒業式なると確信しています。

「最高の卒業式にする！」これが隅田中学校みんなの中期の目標です。

最後に、新型コロナウイルス感染が拡大しています。毎日の健康チェックを欠かさず行い、微熱があつたり、体調悪い時は迷わず「休む決断」をしてください。

以上、私からの新年のあいさつとします。